

# エーバーファル 6

Überfall

海の底

海に果てがあると知った時  
彼は思いついたのです  
深く深く潜っていけば  
武器が沈んでいるかもしれないと  
何年も何年もかけて  
何回も何回も潜って  
彼はいくつもの武器を  
実際手に入れたのです

清水らくは

Rakuha Shimizu

彼が初めて武器を使った日  
一瞬血が凍った後沸騰して  
首元でパチンと音がしました  
戻れない道を歩き始めていくのです  
彼は何回も武器を使って  
仲間にも分け与えて  
色々を取り戻していったのです  
血の染みだものを血で染めて  
体中がパチンパチンとなって  
海に潜って何かを  
重たいもの洗い流そうとして  
流しきれずに戻ってくるのです  
彼は海の底で見えたのです  
少年たちも沈んでいたのを  
招き寄せられている気がして  
怖いようでも期待もしてしまうのです  
けれども少年は大人になり  
海には限界があると思ひ込み  
底までたどり着けるはずがないと言います  
世界は最初からパチンパチン

オレンジの日々

鮎川に愛されることの偉大さに気付かぬ君は偉大の頂点

空間を越えていく恋をする度に空間に置き去りにするもの

妹もない人生で使える魔法 ゲオでお金を払って借りる

君よりも雪のほうが綺麗かも優柔不断がちょうどいい 今

年を経てひかる推しに変わってくこの現象を成長と云う



正しくあろうとして  
間違ったことをしたら  
一度花を見て  
一度星を見て  
そして反省して謝って  
おいしいものを食べて  
眠ろう  
明日もまた間違うだろうから  
ぐっすり眠ろう

ユーバーファル 6  
2018年1月1日発行  
発行者 清水らくは  
連絡 rakuha@hotmail.com

使用フォント  
MS ゴシック  
MS P ゴシック  
おつとめフォント  
Segoe Print  
Mistral  
うずらフォント